



B A D M I N T O N A I C H I

バドミントン愛知

No.
142

平成30年9月 発行者／愛知県バドミントン協会 編集者／広報委員会

第70回 愛知県総合バドミントン選手権大会



平成 30 年 6 月 3 日 (日) 名古屋市名東 SC
6 月 10 日 (日) 安城市体育館
7 月 8 日 (日) 豊田西部体育館
7 月 15 日 (日) 名古屋市中 SC

各会場で、熱戦が繰り広げられた。



男子シングルス 新王者誕生 清水智彦(豊田通商)初優勝 ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●

関西の大学を出て初出場の清水智彦選手。初戦から昨年の覇者、松村健太選手(ジェイテクト)との戦いであった。息詰まるラリーをストレートで清水智彦選手が制すると、その勢いで決勝まで駒を進めた。

この日は大変な暑さで、体育館内も息をするのさえ苦しい状態。試合を中断し、空気を入れ替えるなど悪コンディションとなった。決勝戦もゲーム開始早々、相手の近藤拓未選手(大同特殊鋼)が動けなくなり無念の棄権。2年連続の準優勝となり、この時点で清水智彦選手の新王者が決まった。

「この暑さの中で優勝できたことがうれしい。次は、東海総合で優勝することが目標」と試合後、語ってくれた。



清水智彦選手

女子シングルス 余裕の2年連続優勝 藤原あすか(トヨタ自動車) ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●



藤原あすか選手

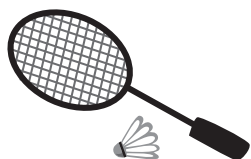
昨年の覇者、藤原あすか選手に対し、各選手が闘志を剥き出しにして挑みかかった大会であった。猛暑という悪コンディションの中、一つ一つの試合を大事に進め、結果、1ゲームも落とすことなく決勝に勝ち進んだ。昨年、決勝で対戦した井上洸選手(東海興業)が早々に敗退した中、決勝は同僚の二村ひとみ選手(トヨタ自動車)との戦いとなった。

両者とも暑さで疲労困憊であったが、藤原あすか選手が自分のプレーを出し切り、2年連続の優勝を勝ち取った。

「2連覇が掛かっていたのと、各選手の気迫にプレッシャーを感じたが、自分のプレーが出来れば大丈夫と信じていた。全日本社会人でベスト8を目指したい」と語った。

女子シングルスは、ベスト16に高校生以下が6選手も入り、若い力の台頭を感じた大会であった。

(広報委員 山田敏彦)



女子ダブルス 下農・杉山組(東海興業)の4連覇！ ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●

初戦から1ゲームも落とさずに勝ち上がってきた下農・杉山組。今年の決勝戦は予選から勝ち上がってきた若い小池・清水組(豊田通商)の挑戦を受けた。試合の立ち上がりは勢いのあるプレーで小池・清水組が大きくリードを奪うが、ゲーム中盤4連覇を狙う下農・杉山組が粘り強く差を詰め、最終的に競り勝って1ゲーム目を奪う。2ゲーム目も序盤こそ同じような展開となるが、終始落ち着いたプレーを見せ、貫禄勝ちとなった。

試合後、下農は「リードされても自分たちのプレーをやりきろうと心がけた」と話し、杉山は「チームメートがやられて行く中で、チームの代表として勝ちきりたいという想いで試合に臨んでいた」と語った。



杉山利奈(左)・下農麻結選手

男子ダブルス ジェイテクト時代は続く 北林・尾野組が優勝 ● ● ● ● ● ● ●

今年もベスト4を占拠したジェイテクトの独壇場となった。決勝は、昨年度王者の宮嶋・松村組と、どちらかというとシングルスを主戦場としていた尾野と北林の新規ペアによる対戦となった。安定した



尾野拓郎(左)・北林悠選手

試合運びを見せる宮嶋・松村組に、ひるまず攻めていく北林・尾野組が、両ゲーム共に接戦ではあったがストレートで2ゲームを奪い、予選から勝ち上がったペアの初優勝となった。「練習でずっとやってきたことをしっかり出そう」と試合に臨んだ北林の思いと、愛知県に来て初めてのタイトルを狙った尾野のプレーがしっかり重なりあつての新王者誕生である。

(広報委員 大村悠介)

混合ダブルス 集中力で勝負どころ制した宮嶋・清水(ジェイテクト・豊田通商)組 ● ●

決勝は、鈴木・樋渡(はりーあっぷ)との実力者同士の対戦となった。鈴木・樋渡組は第1ゲームを21-16で奪い、第2ゲームも先にマッチポイントを握る。後がなくなった宮嶋・清水組だったが、ここ一番で集中力を発揮して逆転し、22-20で取り返した。ファイナルゲームは清水がネットプレーでプレッシャーをかけ、甘く上がったところを宮嶋の強烈なジャンプスマッシュで決めるというパターンで流れをつかみ、宮嶋・清水組が21-14で押し切った。

この日は他種目の予選も行われており、清水はこの決勝が6試合目。疲れを見せながらも、「東海総合でも優勝する」と力強く宣言した。一方、敗れはしたものの、かつて東海興業のシングルの柱だった鈴木が、三十路を前にしてダブルスでも成長を続けていることに感心させられた。

(広報委員 小林 誠)



清水恵(左)・宮嶋航太郎選手

大府 JR 大府駅西口徒歩 8 分	バドミントンプロショップ リーダーズ グループ SINCE 1979	名古屋一社 地下鉄一社南出口より徒歩 2 分
はりーあっぷ 代表 中口直人 TEL(0562)44-5529 FAX(0562)44-5594	(有)リーダーズ 代表取締役 菱田修光 TEL・FAX(052)703-2767	



先号紹介した全国大会への切符を手にした選手たちの、晴れの舞台での戦いぶり嬉しい結果について報告します。

全国中学校総体 女子シングルス 久湊菜々選手（名古屋市立桜田中学校） 準優勝おめでとう！！



久湊菜々選手

8月18日～21日、山口県山口市で第48回全国中学校総合体育大会バドミントン競技が行われました。

名古屋市大会、東海大会を圧倒的な強さで勝ち上がり、全国大会の舞台でも華々しい成績を収めました。2年生ながら昨年も全国大会へ出場し、周囲からのプレッシャーも感じる中、中学生最後となる大会に向けて「優勝するという強い意気込みで、日々の練習を全力でやり続けてきた」という久湊選手は、試合後「準優勝という結果に終わって悔しい気持ちもあるし、少しほっとした気持ちもある。結果を真摯に受け止め、一步一步成長できるようにこれからも頑張っていく」と話しました。

優勝は逃してしまったものの、強い気持ちと自信が感じられる、とてもすばらしい試合でした。これからの成長が楽しみです。将来、日本一ではなく、世界一の選手になることを大いに期待します。

（広報委員 石井久伸）

第69回 全国高校総体 学校対抗戦 名経大市邨女子 愛知県悲願の第3位

8月4日から9日に亘って静岡県浜松市で全国高校総体が開催された。2日目、3日目に実施された学校対抗戦において、本県を代表して出場した名経大市邨高等学校女子が1回戦で京都外大西、2回戦で香川の強豪校、英明を次々と破り、準々決勝で第3シードの西部台千葉に競り勝って準決勝に駒を進めた。第2シードの青森山田には敗れたものの、見事に第3位という輝かしい結果を残した。



この学校対抗戦を振り返ると、中山・岩野の1年生ペアがダブルスをしっかり勝ちきったことも大きいですが、何より3年生酒井主将の、準々決勝まで全ての試合で単複共に勝利を納めた抜群の安定感が光った。稲垣監督も「3年生のコート内外での頑張りがチームを引っ張り、それがこの結果に繋がった」と感慨深く語った。

なお、この団体全国3位という成績は高校総体、選抜の長い歴史を通じて、愛知県勢としては男女を通じて初めてのことである。改めて健闘を称えたい。

（広報委員 大村悠介）

第34回 若葉カップ全国小学生大会 師勝ジュニア女子チーム念願の3位入賞！！

7月27日～30日、京都府長岡京市で若葉カップ全国小学生大会が開催されました。

3年連続出場の中で、戦力としては、少し落ちるかな?と正直思っていました。ところが、選手全員が全国大会という大舞台にて一生懸命プレーしてくれた結果、名門チームとの激戦となった準々決勝を制し、輝かしい成績を収めました。この経験を今後にかけて、更なるチームの飛躍を目指しましょう！

最高の夏の贈り物を手にした選手全員、協力頂いた皆様に感謝です。

（師勝ジュニアコーチ 岡本賢治）



第57回 全日本教職員選手権大会 ～団体2種目優勝・個人戦12種目で入賞⇒総合優勝～

全日本教職員バドミントン選手権大会を27年ぶりに本県で開催〔8月11～15日/一宮市〕。本県は団体4種目、個人戦18種目の計22種目に63名が出場。

初日の団体戦＜都道府県対抗＞では一般女子団体が15年ぶりに、成壮年男子団体は2年連続で決勝にコマを進め両種目とも初優勝を遂げる。成壮年女子団体は準決勝で惜敗し3位入賞。一般男子団体は準々決勝で敗退しベスト8に留まる。



一般女子団体 初優勝 愛知県教職員選抜Aチーム



成壮年男子団体 初優勝 愛知県教職員選抜Aチーム

2日目は個人戦複、3・4日目は単が行われた。

一般女子複で藤井珠生・樋口亜衣美組、30歳男子単で三浦時央、50歳男子複で近藤祥夫・大塚政典組が惜しくも準優勝。その他9種目で第3位と健闘したが、個人戦での優勝は果たせなかった。しかしながら、多くの愛知県選手の活躍により、都道府県別総合優勝制度では8連覇中の東京都を抑え、愛知県が初の総合優勝を果たした。

なお、樋口亜衣美(一般女子複)藤井珠生(一般女子複・単)は平成30年度全日本総合選手権大会の出場権を獲得した。

本大会の開催にあたり県協会・各連盟及びご支援ご協力戴きました関係者各位に厚くお礼申し上げます。
(教職員バドミントン連盟 理事長 原 賢一)



お知らせ

JTB S / Jリーグ2018刈谷大会を12月に開催 みんなで応援しよう！！

今年からS / Jリーグに昇格し、プレーするJTEKT(ジェイテクト)男子チームが地元刈谷市にライバルを迎えてリーグ戦を行います。是非会場に足を運び、JTEKTを応援し、そして日本トップレベルの試合をご堪能ください。

日時：2018年12月23日(日) 開場 9：15 開始式 11：15～

会場：刈谷市体育館

対戦カード：(男子の部)トリッキーパンダース 対 JTEKT

(女子の部) NTT東日本 対 岐阜トリッキーパンダース

(※1)入場券の取り扱いについては、後日公式サイトでお知らせします。

1階席(一般・小中高校生共通)3,500円(前売り3,000円)

2階席(一般)2,500円(前売り2,000円)、(小中高校生)1,500円(前売り1,000円)

(※2)競技終了後バドミントングッズが当たる抽選会を行います。

理事長通信

愛知県バドミントン協会
理事長 山田 順一郎



最初に、本会名誉会長の後藤淳氏のご逝去という悲しいお知らせをしなければなりません。後藤名誉会長には45年間の長きにわたりご指導を賜りました。ここに生前のご功績とご尽力に深く敬意を申し上げ、ご冥福をお祈りし哀悼の誠を捧げます。

さて、記録的な酷暑の続いた夏の出口がかすかに見え始めた盆過ぎの空の下で本文を作成しておりますが、本号配布予定の10月頃はスポーツの秋まただ中で、皆様におかれましては大いにバドミントンを楽しまれていることと思います。

ところで、8月はバドミントンの国内第1種大会が1年の内で最も多く開催される月であります。猛暑の中でも本県の選手は大いに活躍し、インターハイ女子団体3位の名経大市邨高校を皮切りに、全日本教職員大会では愛知県が総合優勝、個人では久湊菜々選手が女子シングルス(全国中学校大会)で準優勝するなど好成績を収めました。また国民体育大会東海ブロック大会(岐阜)では少年男女が優勝、成年女子が準優勝という素晴らしい結果を残し、10月の本国体(福井)に全県出場の成年男子と、出場権を勝ち得た少年男女の計3種別に出場することが決まりました。

選手の活躍を祈念しますとともに、皆様のご声援もよろしくお願いいたします。

訃報

後藤 淳 名誉会長 ご逝去 (平成30年6月1日)



昭和47年に第5代会長としてご就任以来、本会の発展に多大なる実績を上げられ、平成20年のご勇退後も引き続き名誉会長として今日まで45年の永きにわたりご指導を頂きました。

36年間の会長在任期間中に、本会の登録会員数は1千人台から1万人を超える迄となり、数々の国際大会、全国大会の開催により、本会組織の強化と共に、競技力も大幅に向上するところとなりました。また総会、理事会の活性化にも力を注がれ、本会運営の礎となっています。

故後藤鉀二元会長から継承した「日中競技大会」は、昭和48年に実現し、その後10年以上全国各都市で開催され、日中の交流に大きな役割を果たしました。

多くの団体役職に就かれ、数々の栄誉を受けられるなか、日本バドミントン協会、日本体育協会等本会に関係する栄誉もあり、平成16年の旭日中綬章を受章された際には本会においても祝賀会を開催し、大変名誉なことと思っております。

本会の発展にご尽力いただいたことに対し深く感謝すると共に、心よりご冥福をお祈りいたします。
(愛知県バドミントン協会 副会長 上原信彦)

勝つための本物

GOSEN®
www.gosen.jp

株式会社ゴーセン 大阪本社/TEL.06-7175-7115 FAX.06-6538-8238

西三河のバドミントン専門店

モリタスポーツ

豊田市山之手3丁目100番地
☎ <0565> 29-0055

★愛知のホープ★

う え だ こ う せ い

上田康誠(名古屋経済大学市邨中学校3年)



滋賀県彦根市の出身で、小学生時代、滋賀県1位で全国大会にも出場しました。中学進学を機に名古屋経済大学市邨中学校へ入学しました。毎日、滋賀県と愛知県の長距離を通学し、勉強と部活動に頑張っており取り組んでいます。

持ち前のセンスと勘の良さが強みで、東海大会を2位で通過し、山口県で行われた全国中学校総体にシングルスで出場。初戦に勝利し、小学生時代の記録を超えるベスト16に入りました。2回戦で第1シードの武井選手(猪苗代中)と対戦し、スピード、パワー、スタミナ、技術の全てにおいて格上の相手に、力の差を見せつけられ敗れてしまいました。本人にとって悔しさの残る試合だったようですが、この経験は、今後の成長のためには、とても良かったと思います。

高校進学後の目標は、インターハイで団体・個人ともベスト4以上。そのために、まずは「スタミナを中心とした強い身体づくりが課題」と話します。そして将来は「桃田選手のような世界で活躍するバドミントン選手になりたい」という夢を持っています。夢を叶えるためには、多くの課題をクリアしなければなりません。身体的にも精神的にも大きく成長するこの時期は、ちょっとした心がけを毎日継続することが大きな成長に繋がっていきます。時間は常に流れ、後悔しても戻ることはありません。

3年後をしっかりと見据え、日々の心がけと計画を大切に、目標に向かって頑張りたいと思います。

(名古屋経済大学市邨中学・高等学校バドミントン部顧問 石井久伸)

フットワーク

此の欄は、連載物のコーナーとして県内各チームの紹介やその他の記事を皆さんに続けてお届けするコーナーです。

今回は

あまレディース

を紹介します。

あまレディースは、2010年3月に、旧海部郡七宝町、美和町、甚目寺町の3町合併により誕生しました。

現在の登録者は、30代～60代までの13名です。県団体戦には、7部のストロベリー、26部のラズベリーの2チームがエントリーしており、2016年には、両チーム揃って優勝することができました。ラズベリーにおいては、4連覇中と勢いがあります。この勢いを継続できるように、全員で頑張っています。



練習は、水・土曜日に七宝体育館、火・木曜日に甚目寺体育館で行っています。ゲーム練習が主ですが、火曜日はノックやパターン練習を取り入れています。練習内容は、全員で話し合い、1ヶ月単位で新たなメニューを考え、技術の向上をめざしています。苦手意識の克服などメンタル面にも取り組んでいます。

年齢、男女を問わず、ビジター也大歓迎です。また、他の地域からも声を掛けてもらい、足を運んで練習に励んでいます。

全員が主婦であり、仕事を持ったり、子供が小さかったり、介護があったりと、それぞれ環境は異なり、練習時間にも限りがあります。チームとしても、良い事ばかりではありません。意見の食い違いや、意思の疎通ができずに、ぶつかる事もあります。しかしながら「バドミントンが好き」という気持ちはみんな同じです。バドミントンが出来る事に感謝をし、体力の続く限り楽しくプレイし、次の世代に繋げていこうと考えています。

(あまレディース 評議員 寺本明日香)

連盟NEWS

実業団バドミントン連盟

◆第68回全日本実業団バドミントン選手権大会

開催日：平成30年6月13日～17日

開催場所：山口県周南市、下松市

参加チーム：全国から214チーム(愛知県は男子12チーム、女子4チーム)

今年も実業団チームの日本一を決める大会が山口県で開催された。県勢の成績は以下のとおり。

《男子》 組合せ抽選会で、勝ち進むには絶好の枠を引いたトヨタ自動車が、若い力を躍動させてベスト8に食い込んだ。1次リーグを順調に突破し、決勝トーナメントでは本田埼玉(埼玉)、富山トヨタ自動車(富山)、グッドウェーブ鹿児島(鹿児島)を次々に撃破し、準々決勝では第1シードで日本代表選手を多数有する日本ユニシスに挑んだ。

石塚・鈴木、可児・菊池のダブルス、エース斉藤のシングルスは十二分に持てる力を発揮し善戦、惜しくも敗退したが、今後の活躍を期待させる試合内容であった。

その他では、今シーズンS/Jリーグに参戦するJTEKTは、優勝したトナミ運輸(富山)に、昨年ベスト8の大同特殊鋼はコンサドーレ(北海道)に敗れ、ベスト16にとどまった。

《女子》 トヨタ自動車の決勝トーナメント進出にとどまった。

来年は更なる上位を目指したい。

(実業団連盟 理事長 井上 龍)

学生バドミントン連盟

◆第66回愛知学生バドミントン選手権大会

平成30年6月2日(土)～6月30日(土)

愛知淑徳大学

今大会は、新1年生が最初に参加する愛知地区の大会で、愛知淑徳大学1年の大谷啓斗選手が男

子シングルス、男子ダブルスで見事優勝し、二冠を達成しました。「中部日本の試合後で、調子が良い状態で試合に挑むことができた。初めての県内の試合で緊張した場面もあったが、大学でのバドミントン人生にいいスタートをきることができた。全国での活躍を目標に頑張りたい。」と試合後に語りました。今大会では男子入賞者の約半数が1年生であったので、今後の活躍が大いに期待されます。(長谷川昂平)

中小学校体育連盟バドミントン部

◆中体連の活動状況

8月の全国中学校大会に向け、県協会と連携し、社会人チームの協力を得て、強化練習会を行いました。その成果は、久湊選手(桜田中学校)が全国女子シングルス準優勝、名経大市邨中学校男子団体が全国ベスト8に入るなどの好成績となって表れています。

現在は、2年後の春日井全中に向けた2020年事業へ参加し、本県開催年に多数の全国上位入賞者の輩出を目指し、活動を継続しています。

(名古屋経済大学市邨中学校バドミントン部
顧問 石井久伸)

小学生バドミントン連盟

12月に東京都で行われる第27回全国小学生選手権大会に向けて、6月9日にシングルス、7月16日にダブルスの試合を行い、県の代表選手が決まりました。

8月には強化練習会も始まり、まずは10月7日静岡県で行われる第30回東海小学生大会(個人)に向け、一人でも多くの選手が、全国大会への切符をつかめるよう選手・監督が一丸となって頑張っています。

また、8月31日・9月1日には一宮総合体育館で東海小学生バドミントンオープン大会が開催され、愛知県からも80名の選手達が、全国へ向けて激しい試合を繰り広げました。(鈴木由紀江)

テニス・バドミントン専門店

ラケット
ショップ

NONAKA

名古屋市千種区内山町3丁目28番2号
TEL <052> 741-3537

スポーツごころを世界に。

 **YONEX**

市町村だより

蒲郡市バドミントン協会

◆夏休み子どもバドミントン教室40周年!!

40年前の夏休み、小学生を対象に、全10回のバドミントン教室がスタートしました。現在は定員50名、全5回となりましたが、募集初日で定員に達するほどの人気教室となりました。初めて体験する子、毎夏継続して参加する子、Jrクラブで頑張っている子などレベルは様々ですが、どの子にも競技の楽しさを知ってもらえるよう努めています。

夢は大きく、オリンピックを目標に、子どもたちは元気に頑張りました。



稲沢市バドミントン協会

◆第40回稲沢市春季バドミントン大会

5月13日(日)豊田合成アリーナにおいて、男子38組、女子27組の計130人が参加して行われました。結果は、以下の通り。

男子	1部	豊田合成バドミントンクラブ	竹内栄作	中島正人
	2部	こばと健康クラブ	一瀬彰雄	加藤弘典
	3部	こばと健康クラブ	内田裕輔	山川弘剛
	4部	バドキチ	岡部泰典	神谷 浩
	5・6部	こばと健康クラブ	丹羽克己	古田 博
女子	1部	大里東バドミントン部	上田 幸	遠藤理恵
	2部	ひまわりバドミントンクラブ	水田美千代	渡邊早苗
	3・4部	祖父江バドミントンクラブ	安田富子	丹羽京子
	5部	倶楽部X、こばと健康クラブ	三輪桃加	西松とも子
	6部	下津バドミントン同好会	櫻詠香奈子	佐々木三千世

知多市体育協会バドミントン連盟

◆第87回知多市民団体バドミントン兼小学生大会

6月24日(日) 知多市民体育館

男女混合団体

	優勝	準優勝
1部	新田バドミントンA	浜寺東
2部	ツムレンジャー	ひよっこ
3部	旭北	つつじクラブ

小学生大会(シングルス)

	優勝	準優勝
6年男子	賢生悠介(知多Jr)	服部憲信(八幡)
6年女子	白沢紅映(知多Jr)	古川杏奈(知多Jr)
5年	石丸龍一(八幡)	江口梨湖(八幡)
4年	小田琥太郎(知多Jr)	小田凜太郎(知多Jr)

一宮バドミントン協会

◆一宮市民夏季バドミントン大会

7月1日(日)一宮市総合体育館(いちい信金アリーナA,B)にて開催されました。

参加者142ペア。男子1部優勝、永田、小倉組は「優勝を狙って出場したので、結果に満足している」とコメント。女子1部優勝、安藤、伊串組は「決勝の1ゲーム目は、押される場面があったが、2ゲーム目からは自分たちのバドミントンができた」とコメントしました。

男子	優勝	準優勝	女子	優勝	準優勝
1部	永田 小倉	小島 堀	1部	安藤 伊串	荻巣 堀
2部	Aゾーン 大浦 古田	有賀 内藤	2部	上田 服部	谷口 江口
	Bゾーン 丹下 早川	中谷 高橋	3部	Aゾーン 安藤 西出	安田 富田
3部	森木 関	森瀬 川嶋	Bゾーン 山田 山田	吉田 三島	
シニア	旧井 柴田	荻巣 武藤	シニア	松原 風見	村瀬 齋藤



お知らせ

一宮バドミントン協会のホームページを作成しました。大会結果や大会写真等を載せていますので、是非ご覧ください。

URL: <https://badminton-ichinomiya.jimdo.com/>

豊田市バドミントン協会

第44回 市民バドミントン大会(新人戦)

H30年6月3日(日) 豊田市運動公園体育館

男子 37チーム 74人 女子 42チーム 84人

優勝者は次の通り。

男子A	滝沢・中西(peacock)	女子A	安武・松浦(中島会)
男子B	齊木・小池(猿投農林高校)	女子B	磯西・福嶋(猿投農林高校)

編集後記

若い世代の数々の吉報に、東京オリンピックをぐんと身近に感じ、何だかワクワクしますね。さあ、大人も負けていられませんよ。来る11月22日~25日「第35回全日本シニアバドミントン選手権大会」が刈谷市他で開催されます。おじさん、おばさんならではの、熱く、賑やかなプレイで、がんばろーぜい!(笑) (広報委員 山本真弓)

連絡 投稿

〒452-0008 清須市西枇杷島町地領 1-9-9

広報委員長 岩田 崇

TEL (052) 501-2602

愛知県バドミントン協会のホームページアドレス

<http://www.badminton-aichi.com/>

Eメールアドレス

info@badminton-aichi.com